佐世保重工業株式会社

News Release

2026 年 11 月 25 日

第 31 回きらきらフェスティバルへの協賛について

当社は佐世保市の冬の風物詩として佐世保市民や観光客に親しまれている「きらきらフェスティバル」（きらきらフェスティバル実行委員会主催、佐世保市他後援）への協賛として、11 月 20 日（金）より当社の「ジャイアント・カンチレバークレーン」（通称「250 トンクレーン」、以下「250t クレーン」）のライトアップを開始しましたので、お知らせいたします。

当社がライトアップしている 250t クレーンは、1913 年（大正 2 年）に英国スコットランドのサー・ウィリアム・アロル社によって製作された大型クレーンであり、現在は実際の工事には利用していないものの旧佐世保海軍工廠時代には巡洋艦や駆逐艦の砲塔搭載など艤装・兵装にも使われた歴史的な価値がある佐世保市のシンボル的な重要な資産です。

また、今年は 250t クレーンに加え、当社機械工場壁面のライトアップも実施しております。

ライトアップは 12 月 25 日（金）までの期間、毎日 18 時～23 時まで実施する予定で、様々な色に変化する 250t クレーンをお楽しみいただけます。

なお、250t クレーンは当社に隣接し、11 月 21 日に開業した「させぼ立神近代化歴史公園」からもご覧いただくことができます。同公園には当社寄贈の明治期より稼働していたクレーンの銘板や当社史料室より貸出中の海軍工廠工員養成所の教科書が展示されており、工場内撮影にご協力したデジタルコンテンツなどもお楽しみいただけますので、同公園へお越しの際は是非ご覧ください。

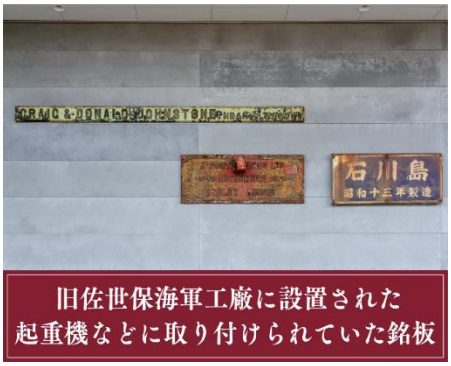
当社は、会社基本方針のもと、引き続き ESG（環境・社会・ガバナンス）の取組を推進し、地域社会との連携を強化してまいります。

〈注〉させぼ立神近代化歴史公園の営業時間は 9 時～17 時ですが、営業時間外も芝生広場等への入園は可能です（駐車場は夜間閉鎖）。



（ライトアップされた 250t クレーンと機械工場）





旧佐世保海軍工廠に設置された
起重機などに取り付けられていた銘板

（園内施設壁面設置の当社クレーン銘板）

※写真はさせぼ立神近代化歴史公園 HP より引用

以 上